

交渉情報	NO.54	日本郵便信越支社 総務・人事部
JP労組 信越地方本部	2017年2月22日	添付資料:8枚

劣化対策工事に伴う石綿（アスベスト）の残置対応について

日本郵便信越支社総務・人事部は、本日（2月22日）「劣化対策工事に伴う石綿（アスベスト）残置に伴う対応」について地方本部に説明してきました。

標記概要については、（交渉情報NO,98 2016年5月19日関連）で周知されていますが、信越においても局舎劣化対応工事に伴う石綿（アスベスト）事前調査の結果、飛散性アスベストの含有が判明した施設のうち、工事方法が確定したことから関係郵便局、劣化工事方針及びスケジュールについて情報提供があったものです。

1. 関係郵便局

岡谷郵便局

2. 工事期間

現在工事中～2017年6月末、予定

（現在、劣化工事を実施していますが壁クロスの張替工事も行う、アスベストレベルは1であるが工事では触らず残置する。工事期間、作業工程については請負業者と相談し決定）

3. 工事個所

2階男子更衣室

地本は社員の健康・安全が第一であり、国の安全基準に基づいた工事を確実に実施することを確認しています。

実際の工事にあたっては工事業者と綿密な事前打ち合わせを行い、安全の確保及び騒音対策等を含めた業務運行に支障をきたさないよう必要な対策（資材置き場の確保・エレベーター使用等）を行い対象郵便局へ指導徹底を行うこと。

また飛散性アスベストの社員への安全性を担保することから、年に2回程度の気中濃度測定を行う事とし、また社員の不安払拭のため丁寧な労使説明と情報提供、社員周知を確認しています。

【労使対応】 地本への情報提供
 単局窓口